

氏名	矢 形 幸 久
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博甲第 1818 号
学位授与の日付	平成10年9月30日
学位授与の要件	医学研究科外科系整形外科学専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	内側広筋優位の大腿四頭筋強化訓練に関する研究
論文審査委員	教授 村上 宅郎 教授 田中 紀章 教授 清水 信義

学位論文内容の要旨

本研究は、内側広筋の強化を目的とした大腿四頭筋等尺性収縮訓練について研究したものである。仰臥位で行う3種類と立位で行う2種類の、合わせて5種類の大腿四頭筋等尺性収縮訓練について検討を加えた。健常者群15名（15肢）および廃用性筋萎縮がある患者群11名（15肢）における内側広筋、外側広筋、大腿直筋の筋活動を、表面筋電図積分波形の最大波高で評価した。その結果、仰臥位で行う開運動鎖の大腿四頭筋等尺性収縮訓練（従来法）に比べ、足部回外位の足底接地で股内転筋等尺性収縮と同期して行う等尺性収縮訓練において、外側広筋に対する内側広筋の比（VM/VL）は両群とも高値を示した。患者群では、この傾向が健常者群より顕著であった。大腿四頭筋等尺性収縮訓練では、股内転筋等尺性収縮との共同運動を足部回外位の閉運動鎖で行うことにより、内側広筋の収縮が外側広筋より優位となる。

論文審査結果の要旨

本研究は大腿四頭筋等尺性収縮訓練について、これを股内転筋等尺収縮と共同で行うと、内側広筋の収縮が外側広筋より優位となることをはじめて明らかにした。

よって、本研究者は博士（医学）の学位を得る資格があると認める。